



慈光園だより

2018年10月14日発行 第59号
 社会福祉法人慈光園 TEL 0745-52-5001
 慈光園ホームページ <http://www.jikohen.com/>

2025年を見据えて



社会福祉法人慈光園
 理事長

中井 隆 男

ご家族の皆様におかれましては、当慈光園の運営にご理解、ご協力、ご支援を賜り、ありがとうございます。

この度、理事長に就任いたしました中井隆男でございます。当慈光園の発展のために尽力していく所存でございます。今後ともよろしく願いたします。

さて、2018年度介護報酬改定が0.54%のプラス改定になりました。しかし、通所サービスにとってはサービス提供時間区分の1時間単位への見直しなど、非常に厳しい内容になっています。

また、施設系サービスにおいても老健施設の大幅なサービスの見直し、新サービスとなる介護医療院の創設など、経営環境は大きく様変わりします。そして出口の見えない介護の人材不足、今回のプラス改定は、来るべき2021年度改定までの経過期間として、制度の求める機能、地域が求める役割を果たすための構造改革を成し遂げるために与えられたといわれています。この改定がどのように影響を及ぼすか、また2021年度介護報酬改定や2024年度次期ダブル改定、団塊の世代が75歳以上

に達する2025年に向けてどのようにかじ取りを取っていけばよいのかといわれています。

慈光園はこのような介護を取り巻く状況や地域、家庭の変化に対応し、地域の高齢者福祉の拠点として信頼される施設となるよう努力してまいる所存であります。

本年も慈光園の基本理念に基づき行動し、経営方針に基づく具体的な取り組みを実現していくことによって応えてまいりたいと考えています。

慈光園のパンフレットの刷新であります。現在のパンフレットは、平成12年の介護保険制度の創設、慈光園の移転に伴い作成いたしました。それから18年が経過し、また、平成29年度に多床室の改修を行ったことから、パンフレットを新しく作成し、各関係機関に配布、設置を進めてまいります。

これからも慈光園に係るすべての人に満足して頂けるよう、職員一同万全の体制で努めてまいりますので、皆様からのご協力を心からお願い申し上げます。

人は互いに
 慈しみあい
 光りあって
 生きていこう



平成29年度

事業報告

平成29年度に実施した事業として、まず、慈光園の敷地の取得(購入)についてであります。敷地については、大和高田市から貸与を受けていた状況でありましたが、名実ともに経営体になるべく敷地を取得いたしました。

次に、多床室の改修であります。居住環境の質を向上させるため、及びプライバシーの保護のために、個室化への改修を実施いたしました。

最後に、介護施設経営において、ICT化は業務の効率化のみならず、あらゆる面において介護業務を支援するものであることから、新たなシステムを導入し、現在システムが稼働しているところであります。

その他事業については、次の通りです。

1. 理事会・評議員会の開催

理事会を4回、評議員会を2回開催した。

2. 監事監査の実施

平成29年度の「理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況」等について、平成30年5月22日に監事による監査を実施

3. 諸規定等の整備

6本の規程等を一部変更するとともに、次の1規程等を制定した。

・社会福祉法人慈光園経理規程

4. 施設整備

1件250万円以上の施設整備は次のとおりです。

工事名	契約金額
多床室改修工事	64,800,000 円



5. 転倒予防教室の開催

市内在住の要介護認定を持っていない65歳以上の方を対象に、生活の維持、改善を目的とした転倒予防教室を開催。

健康運動指導士の指導が毎回楽しいと参加者が増えた。

参加者数は前年度の倍以上の延1,274名になりました。

6. くもん学習療法の開催

特養・デイ全体で延129名の方に対し、くもん学習療法を提供した

7. 非常災害対策の実施

施設における火災発生及び災害等を想定し、消防訓練を11月14日及び3月13日に実施

8.職員研修(園内研修)の実施

「平成29年度慈光園研修計画」に基づき、次の研修会を実施し、職員の資質向上に努めた。

月日	研修テーマ	参加者
4/5	平成29年度オリエンテーション	10名
4/5	施設内感染対策について	26名
5/9	平成29年度の経営展望について	26名
5/18	スキンケアについて	18名
5/28	学習療法について	25名
6/15	口腔ケアについて	21名
8/17	環境整備について	18名
9/27	平成28年度接遇研修の振り返りについて	11名
9/29	高齢者の権利擁護について	19名
10/19	ノロウイルスについて	24名
11/27	日本が知れない世界情勢について	31名
12/6	腰痛予防について	21名
1/18	注入・吸引の実際	13名
2/5	伝達講習	15名
3/8	ヒヤリハットの今後について	16名
3/29	エンゼルケアについて	14名

9. 医療協力に関する協力病院との協定書

利用者の疾病、負傷、歯科診療等の発生に伴う診療行為については、次の医療機関と「医療協力に関する協定書」及び「医療機関協力契約書」を結び、迅速、的確な医療行為の確保を図り適切に対応した。

- (1) 植田クリニック
- (2) 医療法人興生会 吉本整形外科・外科病院
- (3) 社会福祉法人恩賜財団 済生会御所病院
- (4) 松本クリニック
- (5) 松尾歯科医院
- (6) せいじ歯科医院

10. 第三者委員会等苦情件数

平成29年度は、ありませんでした。

11. 特別養護老人ホーム

年間利用延べ人数47,710名、1日平均130.7名、年間利用率は97.5%でありました。これは前年度の98.4%に対して0.9%減となりました。
最高年齢 男性 102歳 女性 103歳
(平成30年10月1日現在)

12. ショートステイ

年間利用延べ人数5,169名、1日平均13.6名、年間利用率88.5%でありました。これは前年度の85.0%に対して3.5%増となりました。

13. デイサービス

定員1日25名、年間利用延べ人数5,822名、1日平均19.0名、年間利用率は76.0%でした。これは前年度の76.0%と変わらずでした。

14. 居宅介護支援事業

年間延べ介護プラン作成枚数は1,164件
月平均97件、年間介護報酬請求件数は826件、月平均69件であった



特別養護老人ホーム H29年度

行事实施状況

4月3日 花見弁当

園内観桜を楽しみながら花見弁当を食しました



5月5日 端午の節句

鯉のぼりの飾付や菖蒲湯を楽しんだ

5月14日 母の日

職員の喫茶により母の日を祝った

6月9日日 外出会（ドライブ）

馬見丘陵公園の菖蒲まつりに出かけた



6月18日 父の日

職員の喫茶により父の日を祝った

6月28日 運動会

紅組と白組に分かれて競技を行った



6月30日 お茶会

文化協会茶華道部による生け花と茶会を楽しんだ



7月4日 セタコンサート

中川 令子さんと高田ハーモニーの方々
来園してくださいました



7月4日 文化協会慰問

文化協会芸能部7グループによる演舞等を楽しんだ

新舞踊、民謡、フラダンスなど変化に富んだ内容でみなさん楽しまれました



8月6日 盆踊り

高田民踊普及会の方々と盆踊りを楽しんだ



8月15日 盆法要

盆法要を営んだ



7月7日 七夕まつり・そうめん流し

笹飾り等で健康を祈り、そうめん流しを楽しんだ



7月12日 花火大会

玄関前で花火を楽しみ、野口の花火を鑑賞した



9月1日 外出会 (カラオケ)

秋のドライブとカラオケを楽しんだ

9月15日 彼岸法要

彼岸法要を営んだ

9月18日 敬老の日

職員による喫茶やカラオケ等で敬老の日を祝った

9月26日 長寿・米寿を祝う会

吉田市長100歳(1名)、88歳(2名)の方をお祝いに来園されました

長寿者 吉井 はつ子 様



10月15日 家族会



12月26日 クリスマスコンサート

中川 令子さんと高田ハーモニーの皆さんがクリスマスソングや懐かしい歌を届けてくれました



1月1日 新年祝膳・地蔵参り

地蔵参りをし、おみくじを引いた



1月4日 新年会

新年のつどいでカラオケ等を楽しんだ

1月7日 七草粥

七草粥を食し季節を感じた

2月2日 節分

豆まきを行い無病息災、長寿を願った



3月3日 ひな祭り

桃の節句に合わせ、玄関ロビーにひな人形を飾った

3月19日 彼岸法要

彼岸法要を営んだ

オレンジカフェ“喜光”のご案内



毎月第2日曜日の午後2時から4時まで、慈光園デイサービスセンターにて、カフェを開店しています。

■ 飲みもの : コーヒー・紅茶等 100円

家族の介護に関わる人の息抜きや情報交換などの場として、気楽にお越しください。

もちろん、お茶を楽しんでいただくだけでも結構です。

奈良県福祉・介護事業所認定制度認証



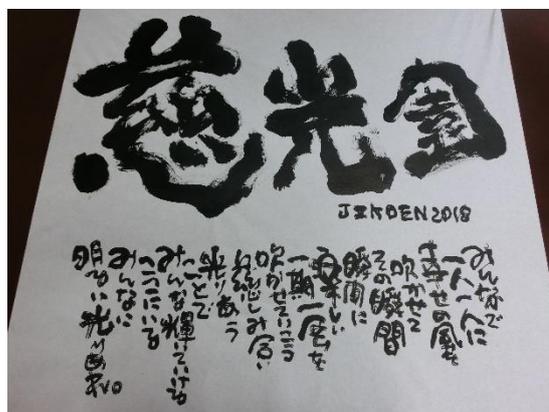
社会福祉法人 慈光園は奈良県が行っている「奈良県福祉・介護事業所認定制度」の認証を受けました。

「奈良県福祉・介護事業所認定制度」とは、奈良県が平成28年12月から運用されており福祉・介護人材の確保を図ることを目的とし職員の人材育成や処遇向上等につながる6分野20項目の認証評価項目を設定。

県が審査し、基準をクリアした福祉・介護事業所を知事認証し、公表する制度です。

学生や求職者の方が、知りたい情報を随時閲覧でき、福祉・介護の仕事を選択でき、安心して働ける事業所として認められました。「福祉・介護の仕事魅力情報なら」に当園の情報が登録されております。興味のある方は是非そちらもご覧ください。

書家 もーちゃん



奈良県出身の書家、もーちゃんが来園されました。

慈光園をイメージした作品を制作していただきました。



平成29年度 決算報告書

社会福祉法人慈光園

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	238,619,546	流動負債	60,350,054
固定資産	1,277,546,522	固定負債	82,716,400
基本財産	1,050,631,420	負債の部合計	143,066,454
その他の固定資産	226,915,102	純資産の部	
		基本金	381,927,025
		国庫補助金等特別積立金	471,206,570
		その他積立金	165,511,034
		次期繰越活動収支差額	354,454,985
		(うち当期繰越活動収支差額)	21,081,636
		純資産の部合計	1,373,099,614
資産の部合計	1,516,166,068	負債及び純資産の部合計	1,516,166,068

資金収支計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位：円)

勘定科目	決算額
事業活動による収支	
事業活動収入	710,805,124
事業活動支出	635,299,447
經常活動収支差額	75,505,677
施設整備等による収支	
施設整備等収入	64,800,000
施設整備等支出	284,389,625
施設整備等資金収支差額	△219,589,625
その他の活動による収支	
その他の活動収入	255,695,370
その他の活動支出	105,507,528
その他の活動資金収支差額	150,187,842
当期資金収支差額合計	6,103,894
前期末支払資金残高	216,746,670
当期末支払い資金残高	222,850,564

事業活動収支計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位：円)

勘定科目	決算額
サービス活動増減の部	
サービス活動収益計	707,555,598
サービス活動費用計	693,267,901
サービス活動増減差額	14,287,697
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益計	3,438,368
サービス活動外費用計	537,180
サービス活動外増減差額	2,901,188
經常増減差額	17,188,885
特別増減の部	
特別収益計	69,300,000
特別費用計	65,407,249
特別収支差額	3,892,751
当期活動増減差額	21,081,636
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動収支差額	183,374,349
当期末繰越活動収支差額	204,455,985
基本金取崩額	0
基本金組入額	0
その他積立金取崩額	150,187,842
その他積立金積立金	188,842
次期繰越活動収支差額	354,454,985

編集後記

おかげさまで今回も無事「慈光園だより」の編集を終えることができました。いつもながら、一年間の月日の経つのを早く感じます。ご利用者の皆様には、この一年お変わりなくお過ごしいただけたことに感謝するとともに、これからの一年もすこやかに過ごしいただけるよう、私たち職員もより一層努力してまいります。最後に、「慈光園だより」の編集にご協力いただいた方々にお礼申し上げます。